

**3級テクニカルライティング試験 記述例題**  
**『日本語スタイルガイド 第3版』(pp.309-313) 多岐選択問題を記述問題にしたもの**

**【問1】** <会議室使用ルール>から作成した<会議室使用時の注意事項>と、<会議室利用者の声>を読んで、次の設問に答えなさい。

**<会議室使用ルール>**

- ・ 会議室の電灯は、使用時だけ点灯すること
- ・ インターネットの接続速度は、オフィスエリアより遅い 100MB の機器を設置
- ・ PC をプロジェクターに接続する際は、両方の機器の電源をオンにして接続すること

**<会議室使用時の注意事項>**

- 会議室をご使用になる際は、次の点にご注意ください。
- (A) 会議室を使用していない間は部屋の電灯をつけたままにしないでください。
  - (B) 設置されている PC は会議室専用のため、持ち出さないでください。
  - (C) 会議室のインターネット接続速度は、オフィスエリアのように速くありません。
  - (D) PC の電源を入れないでプロジェクターに接続すると、スクリーンに画面が表示されません。また、プロジェクターの電源は先に入れないといけません。

**<会議室利用者の声>**

- ① 会議室の電灯がついていることが多い
- ② インターネットの接続速度は、オフィスで作業するより遅い気がする
- ③ プロジェクターに接続しているのに、表示されないことが多い

**【設問1】**

①の状況を改善するために、(A) を書き換えたい。同じ意味をもち、最も誤解を招かない表現にするため、(1) と (2) に入る適切な語句を、解答用紙に記述しなさい。

会議室を使用 (1) 間だけ、部屋の電灯を (2) 。

さらに、簡潔な文に書き換えた場合、主部になる語句を、解答用紙の (3) に記述しなさい。

**【設問2】**

(C) の文章は、次の3通りに解釈できるため、②のような声が届く。(4) と (5) に入る語句を、解答用紙に記述しなさい。

- 解釈1：オフィスエリアのインターネット通信速度は (4) が、会議室は (5) 。
- 解釈2：会議室もオフィスエリアもインターネット通信速度は (5) 。
- 解釈3：会議室のインターネット通信速度は (4) が、オフィスエリアほどではない。

〔設問 3〕

③の状況を改善するために、(D) を書き換えたい。はじめに書く文の記号を<選択肢>から選び、解答用紙に記入しなさい。

<選択肢>

- ア PCの電源を入れる
- イ プロジェクターを接続する
- ウ プロジェクターの電源を入れる

【問 2】<浴室の掃除手順>から作成した<浴室の掃除方法について>に関して、次の設問に答えなさい。

<浴室の掃除手順>

掃除箇所を十分に濡らす  
↓  
浴室用中性洗剤をまんべんなく撒布し、そのまま2~3分放置  
↓  
水を含ませた柔らかいスポンジで、洗剤を広げるようにこする  
↓  
洗剤をよく洗い流す

■ 注意事項

- 中性以外の浴室用洗剤は使用禁止
- 浴室用中性洗剤と漂白剤との混合禁止

<浴室の掃除方法について>

浴室は、こまめにお掃除をして、長くご使用  ようお願いいたします。

1) 事前の準備

お掃除する箇所を十分に濡らします。

2) 洗剤の散布

(4)浴室用中性洗剤をまんべんなく撒布しそのまま2~3分放置し浴室全体に洗剤をなじませます。

3) お手入れ

水を含ませた柔らかいスポンジで、洗剤を広げるようこすります。

4) 仕上げ

■ 注意事項

- 中性以外の浴室用洗剤は使用しないでください。
- 浴室用中性洗剤と漂白剤と

**【設問 1】**

<浴室の掃除手順>と<浴室の掃除方法について>には、改定常用漢字表にないものが2個ある。(1)に該当する漢字を解答用紙に記入しなさい。

「漢字とひらがなの使い分け」で使わない方の表記が1個ある。(2)に該当する漢字を解答用紙に記入しなさい。ただし、同じ誤りが複数ある場合は、1個として数えること。

**【設問 2】**

<浴室の掃除方法>の(3)に、お客様に対するメッセージとして適切な動詞を解答用紙に記入しなさい。

**【設問 3】**

<浴室の掃除方法>の下線部(4)を2つの文に分ける場合どこが適切か、前後の文字を2字ずつ解答用紙に記入しなさい。

**【設問 4】**

<浴室の掃除方法>の(5)に、仕上げとして適切な文を<条件>に従って、解答用紙に記入しなさい。

**<条件>**

- ・ですます調で書くこと
- ・句読点をつけること

**【設問 5】**

<浴室の掃除方法>の(6)に、注意事項として適切な文を<条件>に従って、解答用紙に記入しなさい。

**<条件>**

- ・利用者をお願いする文で書くこと
- ・句読点をつけること

## 解答例

## 【問 1】

設問 1		
(1)	(2)	(3)
している	つけてください	会議室の電灯
設問 2		設問 3
(4)	(5)	ウ
速い	速くない (遅い)	

## 【問 2】

設問 1		設問 2		設問 3	
(1)	(2)	(3)	(4)		
濡	撒	個	いただきます	布し	その
設問 4			設問 5		
(5)			(6)		
洗剤をよく洗い流します。			を混合しないでください。 (混ぜ合わせないでください。)		